

フォナック テレビ リンク エス Phonak TVLink S

取扱説明書

はじめに

本書は「フォナック テレビ リンク エス」とそのセット商品「コムパイロット テレビ パッケージ」との説明書を兼ねております。内容については「コムパイロット テレビ パッケージ」に準じておりますので予めご承知おきください。

このたびはフォナック社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

コムパイロット パッケージはフォナック テレビ リンク エスとコムパイロットとのセット商品です。フォナック テレビ リンク エスは、テレビや音楽機器に接続して使用する Bluetooth アダプターで、フォナック補聴器専用ワイヤレスアクセサリーのフォナック コムパイロットやフォナック マイコムと共に利用します。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
取扱説明書で不明な点がありましたら、本取扱説明書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

※ 本書ではフォナック テレビ リンク エスを「TV リンク S」、コムパイロット テレビ パッケージを「TV パッケージ」、フォナック コムパイロットを「コムパイロット」とそれぞれ省略して記載します。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管ください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や他人への危害、財産への損傷を未然に防ぐための内容を記載しておりますので、必ずお守りください。
- 次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損傷の程度を説明しています。

危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「損傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

危険	<ul style="list-style-type: none"> • 本体および AC アダプターは絶対に分解、改造をしないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 • 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いに注意してください。 • 火のそばや、直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所に放置をしないでください。
----	--

警告	<ul style="list-style-type: none"> • AC アダプターのケーブルを無理に曲げたり、上に重いものをのせたりしないでください。ケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。ケーブルが傷ついた場合は使用しないでください。
----	---

注意	<ul style="list-style-type: none"> • フォナック指定以外の AC アダプターは使用しないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因となります。 • 湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。 • AC アダプターや接続ケーブルをコンセントやコネクタから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。 • 次のような場合はただちに電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いてください。 <ul style="list-style-type: none"> - 異常な状態から回復できないとき - 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき - 本体の内部や隙間に金属片や水などの異物が入ったとき このような状態のまま使用すると、事故や火災
----	--

<ul style="list-style-type: none"> • 原因となります。 • 本製品はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンが指定するサービスセンターによってのみ修理可能です。 • 付属品はフォナック指定のものを使用してください。

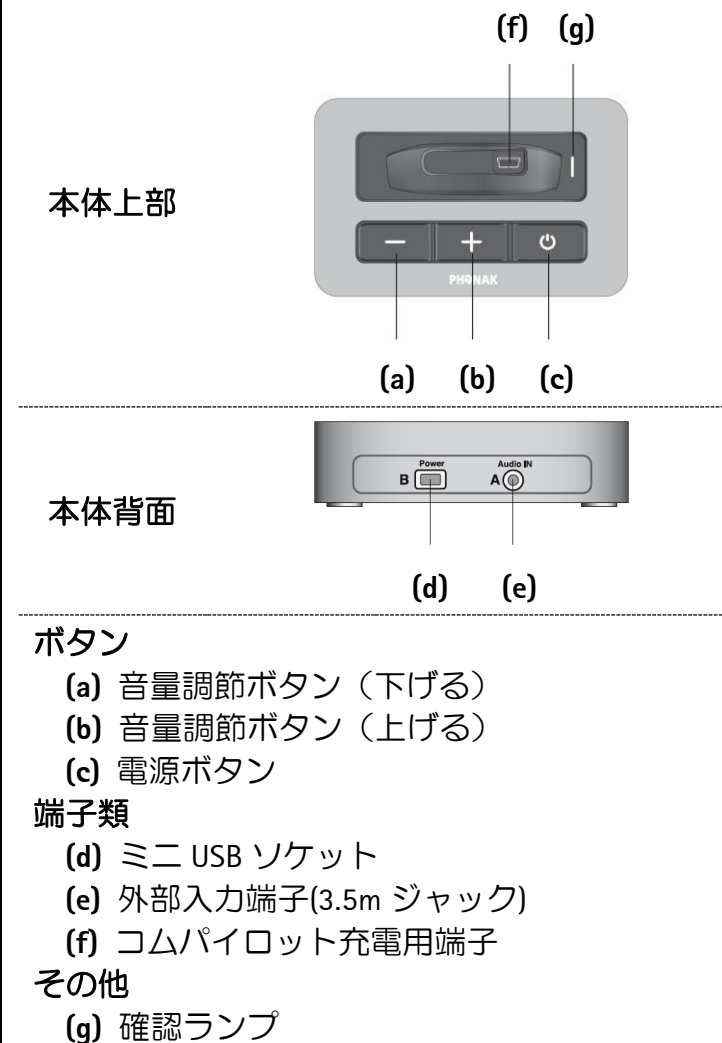
1. 本体付属品

- TV リンク S 本体
- AC アダプター
- 音声出力用ケーブル（Yケーブル）
- ヘッドホン端子用ケーブル
- TV リンク S 保証書
- 取扱説明書（本書）

コムパイロット付属品（TV パッケージのみ）

- コムパイロット本体
- AC アダプター
- USB ケーブル
- コムパイロット取扱説明書
- コムパイロット保証書

2. 各部の名称



3. TV リンク S 使用イメージ

TV リンク S はテレビの音声をコムパイロットへ Bluetooth 無線を使用して伝送します。コムパイロットは送られてきた音声信号をフォナック補聴器へ伝送します。TV リンク S の電波が届く範囲は見通しで約 30m です。（使用環境により異なります）



4. TV リンク S の準備

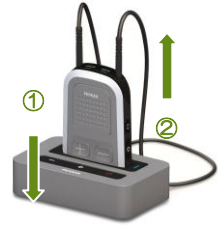
- ① 接続したいテレビに音声出力端子（赤と白）があれば、音声出力用ケーブル（Yケーブル）の「TV」と書かれたシールが貼ってある側の端子をそれぞれ接続します。
もし、音声出力があるが白のみ（モノラル）の場合は白のみ接続します。ただし、その場合は左側からのみ音声が流れます。
- ② テレビに音声出力端子がない場合は、ヘッドホンまたはイヤホン端子に接続します。ヘッドホン端子用ケーブルの「TV」と書かれたシールが貼ってある側の端子を接続します。
※ ヘッドホン端子にケーブルを差し込んだ場合、通常はテレビに内蔵されたスピーカーから音が出なくなります。しかしテレビ側の設定によってスピーカーからも音が出る場合があります。詳しくはお手持ちのテレビの製造元へお問い合わせください。
- ③ ①または②で接続したケーブルの反対側（「A」と書かれたシールが貼ってある側）を TV リンク S の外部入力端子(A)にしっかり差し込みます。



- ④ 最後に付属の AC アダプターを接続します。「B」と書かれたシールが貼ってある側の端子を TV リンク S 背面のミニ USB ソケット(B)に接続し、AC アダプターをコンセントに差し込みます。

5. コムパイロットの準備

- ① 図のように、TV リンク S 本体にコムパイロットをセットし充電します。充電中は、コムパイロットの電池状態表示が赤色に点灯します。充電が完了すると緑色に点灯します。



(フル充電にはおよそ 90 分かかります。初めてコムパイロットをご使用いただく際は、充電状態の表示が緑色に点灯しても 3 時間以上の充電を行ってください。)

- ② 充電が完了したらコムパイロットを TV リンク S から取り外し、電源をオンにします。電源がオンになると電池状態表示が点灯します。(コムパイロットの操作方法詳細に関しては、コムパイロットの取扱説明書をご参照ください。)
- ③ 充電は、TV リンク S およびコムパイロットの電源を切ってから行って下さい。

※ 本製品ではフォナック マイコムの充電はできません。フォナック マイコム付属の AC アダプターをご使用ください。

6. TV リンク S とコムパイロットのペアリング

TV パッケージ (セット商品) は工場出荷時点でペアリングを行っていますので、このペアリング作業は不要です。次の「TV リンク S を使用する」にお進みください。すでにコムパイロットをお持ちの方が、TV リンク S 単体を購入された場合のみ、下記のペアリング作業を行ってください。

TV リンク S とコムパイロットをワイヤレス通信させるには、ペアリングという手続きが必要となります。ペアリングとは、Bluetooth 機器同士を通信させる際の初期登録であり、この作業は初めて使うときに一度だけ必要です。

- ① TV リンク S とコムパイロットを 1m 以内に近づけ、それぞれ電源がオフになっていることを確認します。

- ② コムパイロットの電源をオンにし、接続ボタン(◀▶)を押しながらオーディオ状態表示が青色の素早い点滅になるまで音量調節ボタン(+/-)を長押ししてください。ペアリングモードに切り替わります。

- ③ TV リンク S の電源ボタンを押し、電源をオンにします。どの Bluetooth 機器ともまだペアリングをしていない場合は、確認ランプが緑に点灯したあと青色の速い点滅に変わり、自動的にペアリングモードに移行します。2 回目以降のペアリングは、電源オフの状態から電源ボタンを長押しし、青色の素早い点滅になるまで約 5 秒間押し続けます。

- ④ しばらくするとペアリングが完了します。完了後、TV リンク S の確認ランプが青色の点灯に変わります。

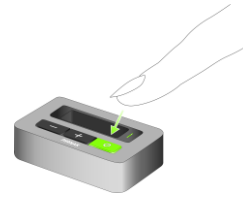
- ⑤ もし 2 分以内にペアリングが終了しない場合、TV リンク S は自動的にペアリングモードを終了します。その際にはもう一度はじめてからペアリング操作をやり直してください。

※ フォナック マイコムとのペアリングにつきましては、フォナック マイコム付属の取扱説明書をご覧ください。

7. TV リンク S を使用する

- ① ご使用前に、コムパイロットの電源をオンにし、首にかけておきます。

- ② TV リンク S の電源ボタンを押して電源をオンにします。



- ③ 確認ランプが緑色に点灯します。テレビの音声が入っているときは自動的に通信を始め、TV リンク S の確認ランプが青色に変わります。青いランプが点灯しているときは Bluetooth 通信中です。

※ 通信を中断したい場合は、コムパイロットの中央にあるメインボタンを一度押します。確認ランプが青のゆっくりした点滅に変わり、一時停止状態になります。メインボタンをもう一度押すと通信を再開します。

※ 音量が足りない、もしくは大きすぎる場合は TV リンク S 上部の音量調節ボタンを使用し微調節を行ってください。調節幅は上下各 7 段階です。

※ 音が途切れたり、聞こえない場合はケーブルのジャックがしっかりと差し込まれているか確認してください。

8. 確認ランプ表示

確認ランプでは、TV リンク S の状態を知ることができます。

電源オン 点灯(緑)	通信中 点灯(青)
一時停止中 緩やかな点滅(青)	ペアリングモード 速い点滅(青)

9. 最大ペアリング数

TV リンク S には、コムパイロットまたはフォナック マイコムを合計 4 台までペアリングすることができます。なお、2 台以上を同時に使うことはできません。

10. テストモード

TV リンク S に音声信号が正しく入力されているか、またコムパイロットとの通信が正しく行われているかどうか、テストを行うことができます。

- ① TV リンク S の電源を切っておきます。
- ② コムパイロットの電源をオンにし、首にかけておきます。
- ③ 電源ボタンと音量調節ボタン(-)を確認ランプの色が変化するまで長押しします。



- ④ 通信が正しく行うことができている場合は、確認ランプが青/緑または青/橙の 2 色に変化し、コムパイロットを通じて補聴器から確認のメロディが 2 分間流れます。TV リンク S のいずれかのボタンを押すとその時点でテストモードを終了します。確認ランプの意味は下記のとおりです。

赤	音声信号入力	入力なし
緑		入力あり
橙	Bluetooth ストリーミング	不可
青		正常

※ 例えば確認ランプの色が赤/青/赤/青…の場合、Bluetooth ストリーミングは出来ていますが、テレビからの音声信号が入ってきていないことを表しています。

11. 保証期間とアフターサービス

- 不具合がある場合は修理いたします。
- 本製品の無償保証期間はご購入日より 1 年間です。
- 無償保証期間が過ぎて不具合がある場合、有償修理となります。
- 保証期間内であっても、お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となる場合があります。
- 製品に同梱されている保証書に「販売店名」「ご購入日」などが記載されていることを確認し、大切に保管してください。
- 修理を依頼する際、お求めの販売店にご連絡ください。修理の際には保証書が必要となります。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

Memo

製造販売業

フォナック・ジャパン株式会社

〒141-0031

東京都品川区西五反田 5-2-4

レキシントン・プラザ西五反田

TEL 0120-06-4079 (お客様相談窓口)

FAX 0120-23-4080

www.phonak.jp



PHONAK
life is on